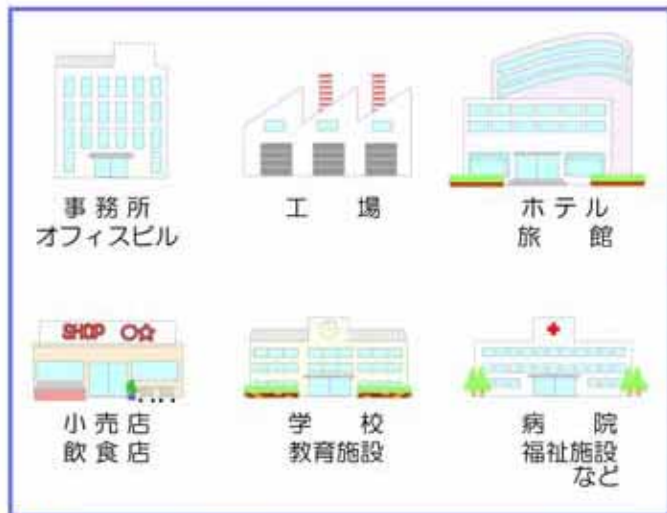


ごみの行方

事業所から出るごみや資源

まず2R（発生抑制，再利用）を実践する。その上で発生したごみを適正な方法で処理する。

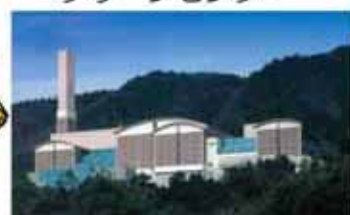


ごみを燃やした熱を利用して、発電したり温水を作ったりするんだよ！

市施設への持込
許可業者による収集

大きな燃えるごみ
小さな燃えるごみ

クリーンセンター



事業者による自主的リサイクル

京都市は内陸都市だから少しでも埋立量を減らさないよね！

許可業者によるリサイクル施設への搬入は別途契約が必要です。

古紙	木くず	剪定枝	生ごみ	魚アラ	缶	びん	ペットボトル
紙原料	チップ	堆肥	飼料 堆肥	飼料	アルミ スチール	ガラス	ペット樹脂
製紙メーカーなど (製紙原料, ボイラー発電燃料)		農家 造園業 など		配合飼料 メーカー	アルミメーカー (窓枠等) 電炉メーカー (鉄筋等) ガラスメーカー (びん等) プラ成型メーカー (容器包装, 衣類等)		

金属を回収して資源化

様々な商品や資源・エネルギーに生まれ変わり、再びわたくしたちの元に・・・